

－ 環境方針 －

工場の使命は市場ニーズ及び特定顧客と合意した要求事項を効果的に生産し納入し、継続的に改善することにある。この効果的生産・納入は単に品質面に限定するものでなく、地域環境から地球環境への影響を配慮したものである必要がある。

このことは、酒田工場においても例外ではなく、原料、溶剤等の資材、製品、廃棄物まで、可燃性物質であり消防法で定めた危険物に該当する当工場としては、松林に囲まれた景観や豊富な地下水といった豊かな自然環境を汚染することなく維持することが、工場で働く当社従業員は勿論、工場のために協力していただく業務委託先を含めてすべての要員の責務であると認識する。

酒田工場は、当社の「顧客重視」「無事故無災害」「地域社会との共存共栄」の基本理念の下、【森林工場】として危険物を取り扱う事業活動と地球環境の調和を目指して、環境側面を継続的に改善する取り組みを推進する。

1. 環境影響を評価し、主要な要因（著しい環境側面）に対して、技術的・経済的な範囲で適切な環境目標を定める。
2. 環境目的及び環境目標を達成するために計画を立案、実施し、その成果を評価して見直すための仕組みを構築する。この中には適切な汚染の予防活動も含める。
3. 環境側面に関連する法令及び協定を遵守し、環境保全を図る。
4. 環境保全に関する意識の向上を図るため、全従業員に対する環境教育を行う。
5. 工場内の緑化運動及び5Sの促進を通じた美化運動を推進する。
6. 下記の項目については積極的に推進する。
 - 1) 事業活動に伴う有害物質排出量の削減
 - 2) 地球温暖化、資源枯渇を防止するための、省資源、省エネルギー活動
 - 3) 廃棄物の削減及びリサイクル

この環境方針は工場内に掲示して全従業員に周知するとともに、当社のホームページで公開する。また、業務委託先へもこの取り組みに対する理解と協力を要請する。

2011年 2月 18日

大阪有機化学工業株式会社

酒田工場長 大引 明